

# 第9回 伝統工芸 奈良一刀彫 来年の干支 子(ねずみ)を作ろう！

(講師 奈良一刀彫師 <sup>うら こうえん</sup> 浦 弘 園 先生)

令和元年9月21日(土)

於 昭和の間

## 《奈良一刀彫り》とは？

奈良人形とも呼ばれ、ひのきなどの木を、ノミで豪快に彫り上げた上に、金箔や岩絵具などで彩色を施したもので代表的な大和の伝統工芸品です。彩り豊かで、力強さと繊細さを併せ備えた魅力ある作品が多く、その制作には、熟練の技術と多くの時間が必要とされますが、今回は道具の安全な扱い方から基本を教えてください。奈良人形(一刀彫)の特徴は、なんといっても「一刀」という名に現れているような豪快な彫り上げ方や、刀さばき、鮮やかな色使いにあると言えます。あなたならではの、オリジナル干支一刀彫りを作ってみましょう！製造工程は、原材料の木取から彫方、仕上げまで先生が丁寧に教えてくれます。

## 《奈良一刀彫師 <sup>うら こうえん</sup> 浦 弘 園 先生 略歴》

昭和36年12月15日、奈良県吉野郡十津川村小原に生まれる。昭和58年より奈良の間屋にて奈良一刀彫りを独学研究修行する。平成5年春より独立し現在に至る。奈良県工芸協会所属。平成25年秋、猿沢池の畔にて工房を開業。先生と一緒に、一刀彫りを通して、「木の難しさ、木の優しさ、木の楽しさ」を感じ、勉強しましょう。



### 注意点

一刀彫りで使う道具は、大変危ないので、先生の説明を聞いて、正確に使いましょう。

※体験中は、安全を考慮し神社職員が付添います。

※彫刻刀などの道具は、神社で準備致しております。

彫刻刀を使いこなし、自慢の作品を完成させて、  
自分なりの子(ねずみ)を表現してみよう！  
完成した一刀彫は、縁起物としてお家に飾りましょう！

参加希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい！初めての方 大歓迎です！

詳しくは大神神社「三輪山体験教室係」へ TEL 0744-42-6633